

会計名称	予算額	対前年度比
一般会計	139億9,000万0千円	+18.0%
特別会計		
土地取得特別会計	7億2,854万9千円	+214.4%
国民健康保険特別会計	34億4,245万5千円	+11.3%
介護保険特別会計	18億8,214万0千円	+2.4%
後期高齢者医療特別会計	2億7,032万0千円	+1.2%
合計	203億1,346万4千円	+3.6%

平成24年度菊陽町予算(案)を3月6日開催の平成24年第1回菊陽町議会定例会へ上程しました。内容は次のとおりです。

予算額は、一般会計が139億9,000万円で前年度比21億3,500万円(18.0%)増加し、下水道事業会計へ移行したことにより特別会計が63億2,346万4千円で前年度比14億2,947万9千円(18.4%)減少しました。

総額は、203億1,346万4千円で前年度比7億542万1千円(3.6%)増加しました。

「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」を目指して

平成24年度菊陽町予算総額

203億1,346万4千円

一般会計歳入

歳入は、*自主財源の町税が増加し、また、事業実施に伴い*依存財源の町債も増加すると見込みました。

▼自主財源

自主財源は、前年度から7億9,615万9千円増の79億4,214万9千円と見込みました。歳入全体の56.8%となります。このうち、町税は、人口増加などにより全ての税目で増加を見込みました。

▼依存財源

依存財源は、前年度から13億3,884万1千円増の60億4,785万1千円と見込みました。歳入全体の43.2%となります。特に*町債は施設整備などの財源として、前年度から14億2,320万円増の27億5,080万円となりました。このうち、*地方交付税の財源不足額を借り入れる臨時財政対策債は5億8,800万円と見込みました。

(注)歳入・歳出グラフについて
 ・四捨五入につき内訳と合計が合わない場合があります。
 ・%は構成比です。

一般会計歳出

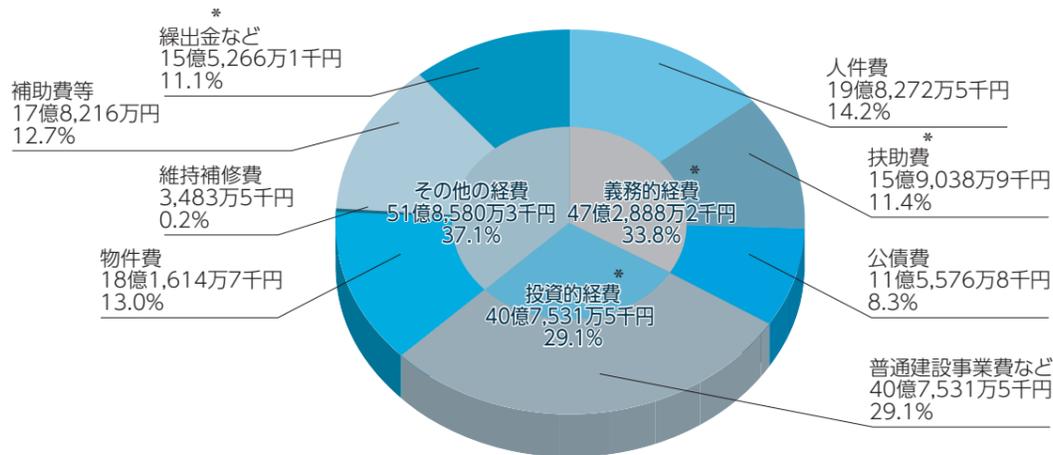
歳出は、性質別と目的別の経費についてご説明します。

性質別経費は、人件費や扶助費などの*義務的経費として47億2,888万2千円(前年度比3,115万1千円減)を計上しました。

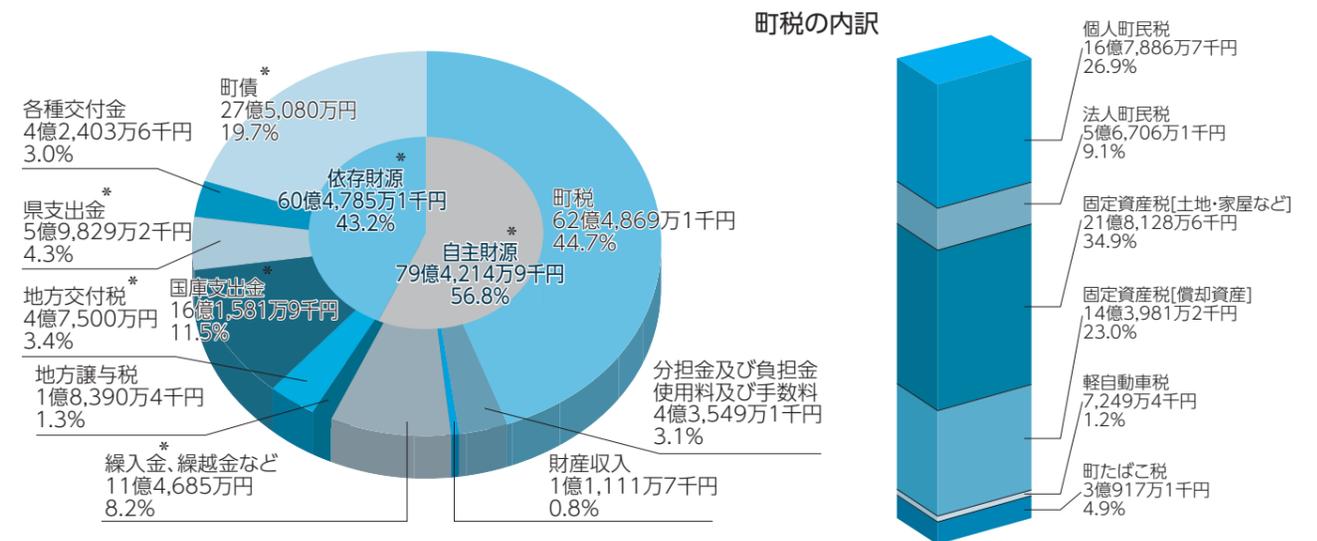
菊陽中部小学校改築や菊陽西小学校の増築事業を行う普通建設事業費などを含む*投資的経費として40億7,531万5千円(同21億5,378万1千円増)を計上しました。

物件費や、補助費等、*繰出金などのその他の経費は、51億8,580万3千円(同1,237万円増)を計上しました。目的別経費は、次のページから掲載していますが、主に教育費の32億4,143万9千円(同15億6,333万1千円増)が最も増加しています。

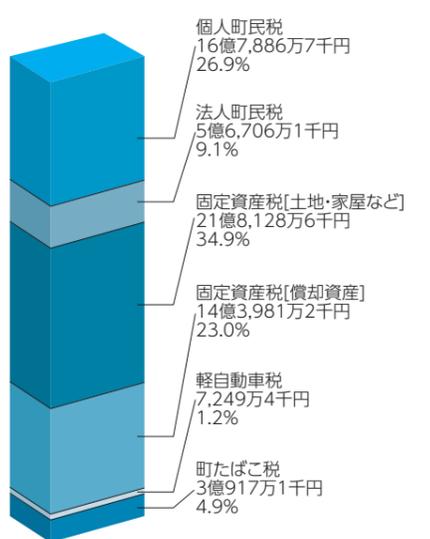
一般会計歳出 139億9千万円 性質別



一般会計歳入 139億9千万円



町税の内訳



用語の説明

▼歳入
 *自主財源 地方公共団体が自主的に調達できる財源のこと。自主財源が多いほど地方公共団体の行政活動の自主性と安定性が高いことになる。

*依存財源 国や都道府県から交付される補助金や事業を行うために借り入れる町債など。

*地方交付税 地方公共団体が必要な行政サービスを行えるように、その財政状況に応じて国から交付されるお金。

*国・県支出金 町が事業を行う場合に、国や県がその事業費の一部を負担したり、補助したりするお金。

*町債 町が施設の整備を行う場合などの財源として、長期的に借り入れるお金。

*繰入金 ほかの会計や基金(町の貯金など)から受け入れるお金。

▼歳出
 *義務的経費 歳出の中で支出が義務付けられていて、任意に削減できない経費のこと。人件費、扶助費、公債費がある。

*投資的経費 施設や道路など将来に残るものを作るために支出される経費のこと。

*扶助費 社会保障制度の一環として、各種の法令(障害者自立支援法、児童福祉法など)に基づき支出される経費のこと。

*繰出金 ほかの会計へ支出される経費のこと。

特別会計の主な業務内容

▼土地取得特別会計
 事業実施に先行して土地を取得するための会計で、光の森公共用地取得の際に借りた町債の償還(約4億1千万円)と土地の管理を行います。

▼国民健康保険特別会計
 74歳までの農業・自営業・退職者などの保険給付や、特定健康診査などの事業を行います。主な財源は、加入者に納めていただく国民健康保険税や国・県からの支出金などです。

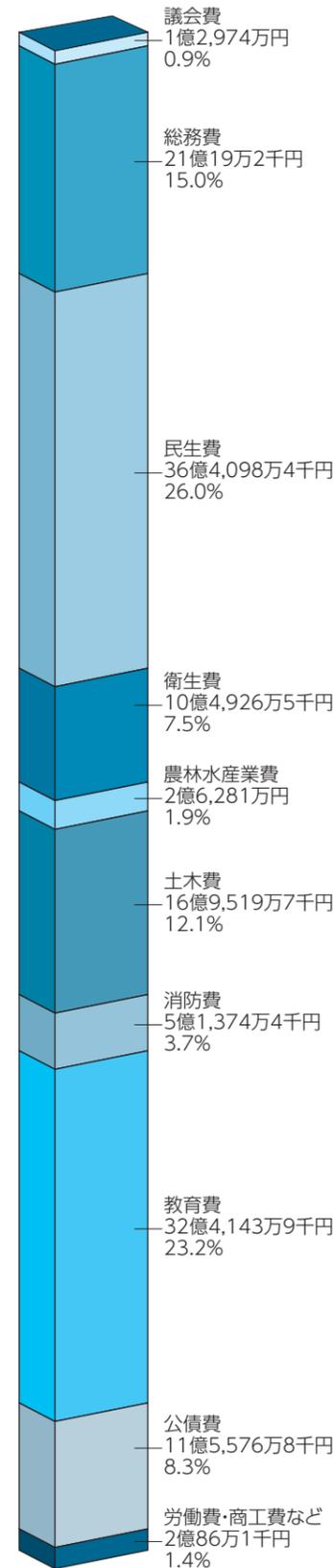
▼介護保険特別会計
 高齢者の介護に関するサービス給付などを行います。主な財源は、40歳以上の人から納めていただく介護保険料や支払基金交付金、国・県からの支出金などです。

▼後期高齢者医療特別会計
 75歳以上の人から納めていただいた保険料を、医療給付を行う熊本県後期高齢者医療広域連合へ納付します。また、健康保持増進事業を行います。

平成24年度の主な事業

議会費		農林水産業費	
議会運営に係る費用	1億2,974万円	農業・畜産振興費	2,222万円
		土地改良事業 (農道等の整備他)	6,582万円
		町有林の管理	449万円
		下水道事業会計繰出金 (農集分)	9,160万円
		さんふれあ改修など	1,256万円
総務費		商工費	
(仮称)光の森複合施設建設事業	5億2,607万円	商工振興費	3,531万円
自治会関係事業	9,043万円	企業誘致費	1億1,539万円
広報さくよう発行	699万円		
地域公共交通事業	2,645万円	土木費	
住居表示事業	616万円	道路の新設改良	2億2,825万円
電子計算システム運用管理	1億2,622万円	道路の維持管理	1億3,903万円
役場庁舎管理費	5,931万円	土地区画整理事業	2億3,096万円
スクールパトロール事業	594万円	公園の維持管理	5,724万円
交通安全対策事業	1,188万円	公園等整備事業	1億9,925万円
防犯灯設置事業	724万円	町営住宅維持管理	1,449万円
消費者行政活性化事業	174万円	町営光団地建設(第2期)	2億6,279万円
		下水道事業会計繰出金 (公共分)	4億7,433万円
民生費		消防費	
障害者福祉費 (自立支援費他)	5億966万円	消防団関係費	4,870万円
高齢者福祉費	2,168万円	消防防災施設整備事業	1,247万円
放課後児童健全育成事業 (学童保育)	4,350万円	災害時用備蓄事業	574万円
子ども手当など	8億8,977万円	防災行政無線デジタル化 更新整備事業	1億665万円
保育所運営費 (公立8+私立3、他)	9億8,452万円	菊池広域連合負担金 (消防費)	3億2,210万円
国民健康保険特別会計繰出金	3億1,102万円		
介護保険特別会計繰出金	2億6,998万円	教育費	
熊本県後期高齢者医療広域連合負担金	2億5,780万円	中学生海外派遣事業	448万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	6,410万円	外国青年招致事業	1,156万円
		特別支援指導助手他	7,481万円
衛生費		各種非常勤講師等の活用	2,870万円
子ども医療費助成	1億7,640万円	学校関係備品購入 (教材・管理・給食用)	2,870万円
妊婦検診(14回分)	5,648万円	菊陽中部小学校改築	12億8,516万円
各種予防接種・検診事業	1億9,082万円	菊陽西小学校増築	9億7,980万円
菊池環境保全組合負担金 (ごみ処理)	2億6,056万円	武蔵ヶ丘中学校改修	5,724万円
菊池広域連合負担金 (し尿処理費)	4,268万円	幼稚園就園奨励補助	4,920万円
ごみ収集運搬業務委託料	6,622万円	生涯学習の推進 (施設運営含む)	1億8,952万円
リサイクル奨励金 他	990万円	県民体育祭開催費	728万円
太陽熱温水器・太陽光発電システム購入補助金	950万円	図書館(図書館ホール運営を含む)	8,711万円
		公債費	
労働費		元金	9億9,376万円
勤労青少年ホーム、 働く婦人の家運営費	1,405万円	利子	1億6,201万円

目的別



目的別経費の内容

議会費
議会運営に必要な経費として1億2,974万円(前年度比1,930万5千円減)を計上しました。

総務費

人件費など全般的な管理経費として21億19万2千円(同4億8,736万1千円増)を計上しました。(仮称)光の森複合施設の整備に必要な経費のため増加しています。

民生費

障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援、保育所運営など福祉のために必要な経費として36億4,098万4千円(同2,068万2千円減)を計上しました。

衛生費

健康づくり、医療費助成、環境保全、ゴミ処理などの経費として10億4,926万5千円(同4,926万5千円増)を計上しました。

千円(同4,741万9千円減)を計上しました。

労働費

「勤労青少年ホーム」と「働く婦人の家」の運営に必要な経費として、1,405万円(同595万7千円減)を計上しました。

農林水産業費

農業や畜産、林業の振興などの経費として、2億6,281万1千円(同591万1千円減)を計上しました。

商工費

商工振興費や企業誘致費、観光費として、1億5,268万6千円(同3,207万2千円増)を計上しました。

土木費

道路、公園、都市計画、住宅の整備や維持管理などの経費として16億9,519万7千円(同4,925万1千円増)を計上しました。

消防費

消防や水防などに関する経費として5億1,374万4千円(同1億4,933万9千円増)を計上しました。防災行政無線のデジタル化更新などのため増加しています。

教育費

小中学校の教育や生涯学習、スポーツ振興などの経費として32億4,143万9千円(同15億6,333万1千円増)を計上しました。小学校の増改築のため増加しています。

公債費

町債の返済費用として、11億5,576万8千円(同4,852万円減)を計上しました。町債の平成24年度未現在高見込み額は、127億9,334万8千円です。

まとめ

菊陽町では、「一人・緑未来輝く生活都市さくよう」を目指し、全ての人が、緑に囲まれた中で健康で楽しく、安全で快適に、また、活力に満ち心が触れ合える生活ができるような、一人一人の未来が輝けるまちづくりを進めます。このため、平成24年度予算では、教育環境の充実に重点を置きつつ、教育・文化、健康・福祉、自然・環境、生活基盤、防災・消防・防犯、産業、協働のまちづくりに必要な経費を計上するとともに、効果的で効果的な行政運営を図ることとしました。

財政課 財政係
☎(232)2111

☎ 下水道課 ☎(232)2164

下水道事業会計予算

平成24年度から、下水道事業(公共下水道事業と農業集落排水事業)について、「地方公営企業法」を適用(財務規定等)した会計処理を行います。

▶公営企業会計は、収益的収支と資本的収支に分けて会計処理を行います。▶収益的収支は、下水道事業を運営するための経営活動に要する経費とそのための財源です。▶資本的収支は、下水道施設の建設や改良などに要する経費とそのための財源です。

収益的収支		資本的収支	
事業収益	11億6,662万9千円	資本的収入	6億200万9千円
事業費用	11億4,656万4千円	資本的支出	10億5,537万8千円

※資本的収支の不足額は、平成24年度損益勘定留保資金(収益的収支の事業費用のうち現金の支出を必要としない減価償却費などの費用)などで補填します。